

小杉南中学校活動報告

◆活動取組みの紹介

【太閤の杜訪問】

- ・日時：1回目6月21日（水）・2回目7月11日（火）・3回目11月6日（月）
- ・参加者数：1回目18人程度、2・3回目90人程度
- ・活動内容：地域のお年寄りの方々に元気に、気持ちよく過ごしてもらえるように、各クラスで参加者を募り、学校近くの特別養護老人ホームで奉仕活動を行った。1回目はボランティア委員が育てた花を植えたプランターを届け、2・3回目は外回りや窓の清掃活動を行った。



【令和6年能登半島地震義援金募金】

- ・日時：1月18日（木）～24日（水）
- ・参加者数：全校生徒
- ・活動内容：地震の被害に遭われた方々を応援するため、ボランティア委員が毎朝生徒玄関で募金への協力を呼びかけた。合計50,072円の義援金を集めることができた。



◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

1年間を通して様々な活動を行いましたが、特に心に残っているのは太閤の杜訪問で奉仕活動を行い、施設の方々に感謝されたことです。これらの活動を通して喜ぶ人の笑顔が見られ、元気をもらえたり、感謝をされ嬉しくなったりと、とてもやりがいがあり、楽しくボランティア活動ができたと思います。また、生徒皆さんの協力もあり、充実した活動になったと思います。

前期・後期 ボランティア委員長 中波 虎太郎

◆活動を振り返って

今年度は新型コロナウイルスによる活動の制限がようやく緩和され、以前行っていた活動に近いものを実現することができた。ボランティア活動に参加した生徒たちは、それぞれにやりがいや楽しさを感じていきいきと活動していた。今後はさらに活動の幅を広げ、生徒たちの活躍の場を設けて生徒の思いやりの心を育てていきたい。